



2016年10月28日

株式会社 SJI

フィスコ仮想通貨取引所のビットコイントレーディングシステムを開発リリース

当社は、株式会社フィスコ（JASDAQ 上場、証券コード「3807」、本社：東京都港区、代表取締役社長：狩野仁志、以下、「フィスコ」）と株式会社フィスコ仮想通貨取引所（本社：東京都港区、代表取締役：越智 直樹、以下「フィスコ仮想通貨取引所」）が提供する、ビットコインを対象とするデリバティブシステムトレードのシステムを開発しましたのでお知らせいたします。

当社は、フィンテック分野を戦略的注力領域と位置付け、フィスコ仮想通貨取引所への仮想通貨に係るシステム開発の実施等により、仮想通貨に関わるあらゆるシステム開発のインテグレーターとして、ソリューションサービスの提供を推進しております。このたびのデリバティブシステムトレードのシステム開発はその一環であります。親会社であるフィスコが設立し当社も出資をおこなっているフィスコ仮想通貨取引所は、その基本的な機能（仮想通貨を売却したいユーザと仮想通貨を購入したいユーザのマッチングにより、仮想通貨の取引の取次を行うもの）につきましては、8月よりサービスを開始しておりますが、従来の取引所とは異なり、B2B向けのサービスを拡充する方針を掲げております。

仮想通貨の将来的な可能性を考えた場合、企業のあらゆる金融ニーズ（送金手段、支払決済機能、資金調達ほか）を、仮想通貨という手段をもって実現していくためには、同通貨の高いボラティリティ（価格変動性）が問題になります。フィスコ仮想通貨取引所は、そのような問題をデリバティブによってヘッジすることで、企業が安心して仮想通貨を金融手段として利用することができるマーケットの流動性創造を志向しておりますが、このたび、複数の仮想通貨取引所を網羅し、その価格差をチェックすることで自動的に利益を獲得することを目指すシステムの提供を開始いたしました。これは、いわゆるアービトラージ（裁定取引）が可能なシステムであり、割安な仮想通貨取引所でビットコインを買い、割高な仮想通貨取引所でビットコインを売り、その価格差が縮小することで利益を獲得できます。売り買い両建てとすることで、リスクを相当に抑えながら、利益の獲得チャンスを持つことが可能です。また、法人が特定の仮想通貨取引所で相当数のビットコイン獲得（もしくは売却）が必要になった場合、価格に与える影響が大きいことが想定されます。その価格の歪みを、リスクを抑えながら収益化することで、法人がより良く仮想通貨を使用できる環境に寄与するものと想定されます。また、同システムを利用して裁定取引が広く実現していくことは、結果的に仮想通貨市場の流動性創造と同時に効率的な価格形成を促進すると期待されます。

今後も当社は、強みである高度な金融システム開発実績とフィンテックにおける取組実績を組み合わせることにより付加価値を訴求し、現在のフィンテックにおける先駆けとしてのポジションから、仮想通貨のシステムインテグレーターとしてのポジションを確立することを目指してまいります。

【株式会社 SJI の概要】

会社名： 株式会社 SJI <http://www.sji-inc.jp/>
所在地： 東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号
設立日： 1989 年 7 月 14 日
資本金： 6,391 百万円（2016 年 7 月 31 日現在）
代表者： 代表取締役社長 牛 雨
事業内容： 情報サービス事業

【株式会社フィスコの概要】

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号
設立日： 1995 年 5 月 15 日
資本金： 1,235 百万円（2016 年 8 月 12 日現在）
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

【株式会社フィスコ仮想通貨取引所の概要】

会社名： 株式会社フィスコ仮想通貨取引所
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号
設立日： 2016 年 4 月 12 日
資本金： 52 百万円（2016 年 8 月 15 日現在）
代表者： 代表取締役 越智 直樹
事業内容： 仮想通貨の取引所運営、仲介、ファイナンス、仮想通貨を利用した金融派生商品の開発・運用、仮想通貨の取引所運営に関するシステムの開発・販売およびコンサルティング、その他の仮想通貨の一般サービス

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 SJI

TEL 03-5657-3000